

学校かわらばん

地域と結ぶ広報誌

によって

令和4年12月20日

第112号

稲沢市立丸甲小学校

ピンチをチャンスに

新型コロナ感染拡大の懸念は未だ払拭されませんが、世の中は少しずつ通常の生活を取り戻しつつあります。学校においても、まだまだ感染対策は必要とされ、さまざまな制限がある中ですが、その中でもできること、やりたいことを模索し続けています。10月に行われた運動会。昨年度、一昨年度は規模を縮小し、学年毎での分散開催でしたが、今年度は久しぶりに全校揃って行いました。応援合戦や児童会種目、全校リレーなど、全学年が協力し合い、応援し合う姿に全校の一体感を感じることができました。運動会に限らず、コロナ前は当たり前のようにできていた行事や教育活動が思うようにできない状況が続いていますが、反面、それぞれの行事や活動の意義について改めて考えるよい機会ともなりました。確かにコロナ禍は「ピンチ」ですが、これまでの教育活動の本質や意義を見直し、よりよいものに発展させていくための「チャンス」ととらえ、この丸甲小学校をよりよくしていくために、今後も努めていきたいと思います。

夏季休業中～2学期の様子

<5年野外教育活動 8/3～4>

旭高原自然の家にて1泊2日で行いました。1日目は飯ごう炊飯やメタルスプーン作り、夜には牧川小と合同でキャンプファイヤーを行いました。2日目はウォークラリーを予定していましたが雨天のため中止。代わりに体育館で行った牧川小とのスポーツレクは大盛り上がりでした。



ど「子ども達による子ども達のための運動会」をめざして工夫しました。

「最高の仲間とともに盛り上がり！」のスローガンのもと、一人ひとりが全力で取り組む姿、勝利に向かって互いに協力し合う姿、仲間を応援し合う姿は輝いていました。



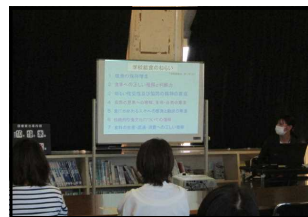
<運動会 10/1>

R2・3年度は感染対策のため低・中・高学年ごとの分散開催でしたが、今年度は久しぶりに全校揃って行いました。児童会による司会進行、子ども達のアイデアを生かした全校種目や学年競遊な



<給食試食会 10/20>

給食試食会を新1年生の保護者対象に3年ぶりに実施しました。本校栄養教諭の鈴木美空先生より、学校給食のねらいや現状等についての講話を聞いた後、この日の給食を試食しました。



◇「学校かわらばん」は本校HPにも掲載します。HPではカラー版でご覧いただけます。

＜校外学習 10/18・21＞



【1・2年 アウトトぎふ】



【3年 旧加藤家住宅】



【4年 日光川上流浄化センター】



【5年 朝日プリンテック】

10/18に1・2・3・5年
が、10/21に4・6年が校
外学習に行きました。
さわやかな秋晴れの空
の下、それぞれ貴重な
学びを得ることができ
ました。

1・2年…アウトトぎふ
3年…旧加藤家住宅&
三菱電機工場
4年…木曽三川公園&
日光川上流浄化
センター
5年…ノリタケの森&
朝日プリンテック
6年…明治村



【6年 明治村】



＜なかよし大縄大会 10/27＞

なかよし班対抗で大縄
大会を開催しました。八
の字跳びを制限時間内
に何人跳べたかの数を競
いました。班で声をそろ
えてカウントして盛り上
げたり、失敗しても励ま
し合ったりして、楽しい
時間を過ごしました。



＜授業公開 11/12＞

日頃の学習の成果を各
学年毎に発表しました。
今回は保護者の参観人数
に制限を設けず自由に参
観していただきました。



＜持久走記録日 12/6＞

低・中・高学年の2学
年ごとに測定を行いました。
これまでの練習の成果
を発揮して自分の力を
出し切って走る姿、友達
の頑張りに惜しみない声
援を送る姿は、まさに「やる気」「元気」
「よき仲間」そのものでした。



第2回学校運営協議会報告

◇ 令和4年11月12日（土）14:00～（午前中：授業公開参観）

「学校運営の中間報告」「学校課題等の情報共有」について情報交換を行いました。主な話し合いの内容は以下の通りです。

- ・ なかよし活動は、子ども達の自主性・主体性を育む機会となっている。
- ・ 運動会では、児童による進行、ラジオ体操も児童が前面に出て先生方は後ろに控える形となっていた。「子ども達による子ども達のための運動会」を具現化していた。今後、司会進行を児童自ら工夫改善できる力を育てられるとよりよい。
- ・ 前回の会で紹介した地域の見学施設が教育活動に活用されていた。地域の協力がキャリア教育の推進につながってくれてうれしい。
- ・ 見守り隊のなり手が少なくなっている。特に1～3年だけの下校時が心配である。
- ・ 通学時、初めは挨拶を言えない低学年も高学年が毎日指導してくれるとだんだん言えるようになってくる。高学年の役割が大切。
- ・ 学習発表では、1年生でも子ども達自身で進行を行っていたことがよい。
- ・ 6年生の自分の将来像についての発表では地域の方の話に影響を受けた様子がみられた。見学や出前授業など実際に見聞することの大切さが伺える。今後も時代に合った授業の工夫を期待したい。
- ・ 高学年ではタブレットPCを活用した発表が行われていた。時代のギャップを感じる。
- ・ 4年の学習発表会は、リサイクルの重要性など、今の社会に必要なためになる内容だった。小学生のうちから、こうしたことを考えることが、将来につながる。
- ・ 地域行事のウォークラリーでは、6年生にもゴミ拾いなど協力してもらった。